

【6】大野地区「地域福祉“お茶の間トーク”」

“お茶の間トーク”ってなに？

もっと住みやすい大野のまちにするために、地域の人々が、2回にわたっていろいろなことを話し合ったのが“お茶の間トーク”です。

参加された皆さんがグループに分かれて、模造紙や付せん紙を使いながら、誰でも平等・自由に意見を出し合う「ワークショップ」という方法で行われました。

クイズやゲームなどを交えて楽しみながら、大人も子どもも一緒に、まちの中の問題やその解決方法を考えることで、参加者の皆さんの交流にもなりました。

第1回

テーマ：地域のことを見つめ直そう！

～ 地域について考えるきっかけづくり ～

日 程：平成19年8月19日（日）

内 容：●お茶の間クイズ

●地域マップづくり

●地域の“よかところ”・“気になるところ”探し



まずは大野地区にちなんだクイズや、大きな地区の中から学校や施設を探すマップづくりに、グループごとに協力して取り組み、コミュニケーションを深めました。

緊張もほぐれたところで、参加者それぞれが思う大野地区の“よかところ”と“気になるところ”を出し合いました。

参加した皆さんにとっては、お互いに同じ悩みを持っていたり、知らなかったことを再発見するいい機会になったようです。

※下のような意見が多く出されました。



【よかところ】

- お店が多く買い物 convenient
- 名所・史跡が多い
- 公民館活動が盛ん

【気になるところ】

- 交通渋滞が多い
- 子どもの遊び場が少ない
- あいさつをしない人が多い

\\ 皆さんも大野地区“お茶の間クイズ”に挑戦してみましょう！ //

問1 世界最古(およそ1万2千年前)とされる、豆粒紋土器が発見されたのはどこでしょうか？

- ① 泉福寺洞穴 ② 岩下洞穴 ③ 四反田遺跡

問2 大野小学校には3つの合(愛)言葉がありますが、「元気にあいさつ」「ノーテレビデー」ともう一つは何でしょうか？

- (1) しっかり睡眠 (2) しっかり勉強 (3) しっかり朝食

問3 堺木バス停前の壁面には、佐世保の「ふるさと昔話」の絵とお話が飾ってありますが、大野地区の民話「めがね岩」の絵とお話が飾ってあるのは左から何番目でしょうか？

- ① 5番目 ② 7番目 ③ 12番目



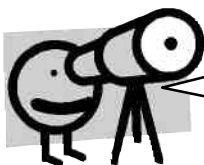
※答えはP8の下にあります。

第2回

テーマ：地域みんなにできることを探そう！
～ 小さなことでも地域のために～

日程：平成19年9月22日（土）

内容：●グループ対抗発想ゲーム
●気になり具合診断
●みんなにできることを探そう



第2回も、まずはゲームなどで交流した後、前回出された“気になるところ”の中から、皆さんの関心が高い問題を選びました。

さらに、その“気になるところ”を解決するために、「地域みんなにできることはないのか」が話し合われました。

グループごとにいろいろな世代の方から、自由に、そして熱心に意見が出されていました。

※出された意見の中からいくつかご紹介します。

【問題】

交通量が多いので
事故が心配



【“みんなにできること”の意見】

- できるだけ公共交通機関を利用する
- 地区の交通スローガンを作る
- 交通マナーコンテストを行う

参加した皆さんの感想から

◎1つのテーマで話し合いを進め、地区のことを良く知ることができ、また、いろいろな人の意見や考えが聞けて良かったです。

◎子ども会と老人会がもっと親密になってお互いに見守りができたら、もっと楽しくゆったりとした地域づくりができていくと思います。

“お茶の間トーク”のねらいはこういうところにもあります。



まずは、大野地区の皆さん一人ひとりが、地域を良くしたいという気持ちを持ち、“できること”を考え取り組むことが大切です。

この“お茶の間トーク”での意見をもとに、福対協が中心となってまとめた、次のページの“**みんなの力でできること**”をぜひ実行していきましょう！

